

令和6年度 中 学 部 経 営 計 画

1 学部目標

- (1) 基礎学力、生活力の向上を図るとともに、主体的に判断したり、行動したりしようとする態度を育てる。
- (2) 相手の立場や気持ちを理解し、進んで協力しようとする態度を育てる。
- (3) 健康に対する意識をもち、体力の向上やよりよい生活習慣について考え実行しようとする態度を育てる。
- (4) 自らの意思を伝達し、様々なコミュニケーション手段で伝え合おうとする意欲を育てる。

2 経営方針

- (1) 生徒の特性を正しく認識、把握して、個性を生かすとともに、自ら学ぶ意欲を高めるようにする。
- (2) 学部内においては相互の共通理解を図り、生徒の指導にあたる。
- (3) 生徒の心身の健全な育成を図り、学校と寄宿舎・家庭との連携を密にし、指導の一貫性を図る。

3 指導の重点

- (1) 教育的ニーズを考慮し、個に応じた学習方法、評価を工夫することで、基礎学力や生活力を高める。
- (2) 課題の解決に向けて、他の意見を参考にしながら粘り強く考えることを通して、主体的に判断したり、行動したりする態度を育てる。
- (3) 様々な考えを尊重してその中で自分の意思をもち、集団の生活で生活するために必要な社会性を育てる。
- (4) 心身の発達に応じた、健康、安全の知識を高め、実践できる力を育てる。
- (5) 相手に応じてコミュニケーション手段を使い分けながら、自分の考えを表現したり、相手の考えを理解したりできる力を育てる。
- (6) 伝えたいことが相手に正しく伝わっているか、確認できる力を育てる。
- (7) 見学や体験活動などを通して、自らを知り、進路について考える態度を育てる。

4 部内分掌

一校務部及び委員会の担当者が学部内の分掌も担当して計画にあたる一

分 掌 名	担 当 者 名	分 掌 名	担 当 者 名
教 務 部	南山	寮 務 部	
研 修 部	山下	体 育 委 員 会	佐々木
指 導 部	佐々木、上條、秋田	文 化 委 員 会	上條
		相談支援センター	秋田

5 学校・学部行事等の担当者

行 事 名 等	開催時期	担 当 者 名
中学部オリエンテーション	4月 9日(火)	○秋田
交 通 安 全 教 室	4月19日(金)	○佐々木、秋田
運 動 会	6月 1日(土)	○佐々木、南山
市 中 体 育 祭	6月15日(土)～16(日)	○佐々木、上條、澤頭
新 人 戦	9月14日(土)～15(日)	
先 輩 を 囲 む 会	4月27日(土)	○秋田
福地中学校との交流会	7月18日(木)	○秋田、南山
奉 仕 活 動	10月 8日(火)	○佐々木
修 学 旅 行		○澤頭、松田、秋田
技 能 検 定	10月23日(水)	○南山
学 習 発 表 会	11月 2日(土)	○澤頭、山下
職 場 体 験	11月12日(火)～13日(水)	○上條、秋田、学級担任
一 日 入 学	2月 6日(木)	○秋田、南山
中 文 連		○上條、秋田

係	担 当 者 名	係	担 当 者 名
学部研究	○山下	学習係	○山下、澤頭
学部通信	○松田、南山	生活係	○南山、松田
文集なかま	○松田	自立活動	○学級担任、秋田
部活動 (陸上部)	○佐々木、上條、澤頭	道徳	○山下
生徒会	○澤頭、南山、上條	総合	○秋田
学部費会計	○松田		

6 自立活動について

(1) 目標

生徒の心身の障害の状態を改善し、克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 内容

ア 帯の時間（学級で毎日実施）

- (ア) 発音、発語練習
- (イ) 聞き取りの指導
- (ウ) 手話の理解
- (エ) 発表練習等

イ 個別の自立（重複学級）… 個別の課題を解決する学習を行う

- (ア) 語彙の拡充
- (イ) 発語指導
- (ウ) 聞き取りの指導
- (エ) 個別の課題等

7 交流及び共同学習について

(1) 南部町立福地学校との交流を行う。（交流会）

(2) 三八地区内の中学校体育大会に参加することで、地区内の中学生との交流を図る。

8 八ろうタイム（総合的な学習の時間）について

(1) 目標

ア 自ら課題を見付け、様々な体験活動を通して主体的に判断し、問題解決できる能力を育む。

イ これまで学習した知識及び技能を活用し、関連付けて考えることによって、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現する力を高める。

ウ 話し合い活動を通して自分の意見を述べ、また、他者の意見を聞くことによって多様な考え方を知り、自分と他者並びに社会とのかかわりを考える能力を高める。

エ 自分の進路について考え、見学・体験することによって、将来の進学や就労に対する意識を高める。

(2) 指導内容

ア 探究的な学習

自分たちが生活する地域の中から、自ら課題を設定し、他者と協働して調査、体験などを通して問題を解決していく学習。

イ 進路体験学習

- (ア) 地域にある職場などでの見学・体験学習。
- (イ) 高等部体験、入学会に関する学習。

ウ 交流及び共同学習

福地中学校との交流会。

9 道徳の指導について

(1) 目標

ア 望ましい生活習慣を身に付け、節度と調和のある生活が送れるようにする。

イ それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、謙虚に学ぶ心をもつようにする。

ウ 自己が属する集団について理解を深め、役割と責任を自覚し、協力し合って集団生活を営めるようにする。

(2) 指導場面

道徳の時間及び、各教科等において、それぞれの指導内容について指導する。

10 特別活動

(1) 学級活動

ア 目標

学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

イ 主な活動

(ア) 学級や学校における生活づくりへの参画

学級会、係活動、当番活動等

(イ) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

話し合い活動等を通して

a 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成

b 男女相互の理解と協力

c 思春期の不安や悩みの解決、性的な発達への対応

d 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

e 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

(ウ) 一人一人のキャリア形成と自己実現

学校図書室の利用、マナーやルールについて、進路について等

(2) 生徒会活動

ア 目標

異年齢の生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

イ 主な活動

(ア) 生徒会の組織づくりと生徒会活動の計画や運営

生徒会活動、あいさつ運動

(イ) 学校行事への協力

運動会、学習発表会のスローガン決め

(ウ) ボランティア活動などの社会参画

校舎周辺のゴミ拾い、リサイクル活動等

(3) 学校行事

ア 目標

全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

イ 主な活動

(ア) 儀式的行事

入学式(含新任式)、始業式(4月、10月)、終業式(9月)、卒業証書授与式・修了式(含離任式)

(イ) 文化的行事

学習発表会

(ウ) 健康安全・体育的行事

各種健康診断、身体測定、交通安全教室、運動会、避難訓練(5月、9月、2月)
三八地区中学校体育大会夏季大会・秋季大会、東北地区聾学校体育大会

(エ) 旅行・集団宿泊的行事

修学旅行、遠足

(オ) 勤労生産・奉仕的行事

大掃除(3月)、奉仕活動